

学校教育目標 「生き生きした 活力のある子」



学校だより

さいたま市立大牧小学校

令和2年度

11月号

No.446

令和2年10月30日発行

11月の目標

◎心と体をきたえよう

・心をこめてあいさつをしよう。

・元気に体を動かそう。

㊦いさつや返事がしっかりできる、㊩いっしょう懸命学習に取り組む、㊥つくしく掃除の行き届いた、㊧がおのあふれる ㊦お牧小学校

読書三余 (どくしょさんよ)

～ラストページまで駆け抜けて～

車通勤をしていますと、たまに電車を利用したときに今時だなと感じるのは、座席にいる人や乗っているほとんどの人がスマートフォンの画面を見て、せわしく指を動かしたり画面に食い入るように見つめていたりする姿に出くわすことです。目をつむり休んでいる人も見ますが、読書をしている人はほとんど皆無で、学生風の人が参考書を開けている姿がちらほらということが多くのように思います。

今から約1800年ほど前の中国で時間がないから勉強や読書をするのができないといっている弟子たちを戒める言葉として伝えられているのが冒頭の「読書三余」です。読書をするのにとっても適している3つの余暇(時期や時間)を表しています。その3つとは、「冬」「夜」「雨降り」です。1年の中では寒くなる冬や外出をしない夜や出歩きにくい雨降りのうちどこでもよいから読書をしなさいという言葉です。

電車の中の様子ですが、スマートフォンがここまで普及する15年位前までは、電車の中で読書する人の姿を多くみることができたように思います。漫画を読んでいる人も多くいましたが昨今は本を読む姿が急激に少なくなったような気がします。(電子書籍にとってかわられているのかもしれませんが)

だからといって本を読む人が少なくなったとは思えません。地域の図書館などでは、読書スペースがすぐいっぱいになるという現象が起きているそうです。図書館が学習スペースという役割もあるかと思いますが、本に親しもうとする人たちは決して少なくなく、確かに老若男女を問わずたくさんの方を見ることができます。また、数は少なくなりましたが書店を訪れるとたくさんの人でにぎわいを見せています。

さて、大牧小学校の子どもたちに目を向けてみると高学年の読書が好きの割合が市の平均を超え、8割以上の子が読書を楽しんでいる様子がかがえます。(令和元年度さいたま市学習状況調査より)また、コロナ禍ではありますが、たくさんの子が学校の図書館を訪れ、利用している様子も見られます。

子どもたちの日々の生活は多様化して読書の時間もなかなか取れないこともあるかとは思いますが、読書三余の真意からすると時間がないからといって読書をしない人は時間があっても読まないものです。逆に、どんなに時間に追われていても、意識があれば時間をうまく見つけて読書するものだと思います。

10月27日からの全国読書週間(「ラストページまで駆け抜けて」は2020年の標語です)に合わせ、11月は大牧小の読書月間です。いろいろな取組が行われます。この機会に、子どもたちに少しでも時間を見つけて読書に親しむ習慣を身につけさせていきたいと思います。

ところで11月2日は本校の開校記念日となっています。39年前の昭和57年に開校しました。いよいよ来年は40周年となります。

30周年記念誌の中に「校歌覚書より」というページがあります。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、校歌も歌うことができず、さみしい思いをしているところですが、その中には、校章や今も学校教育目標にある校訓「活力のある子」について書かれています。清泰寺の大牧小学校の発祥の地についても校樹のゆずり葉の話とともに記されています。

これらのことから開校当時の保護者、地域の方々の本校に対する思いが伝わってきます。その時の熱意や精神が現在の大牧小学校に脈々とつながっていることを思い、気持ちを新たに子どもたちの教育に邁進してまいります。

「校歌覚書より」
作詞 槇 皓志

一 五つの流れ：利根川・荒川・元荒川・綾瀬川・芝川の五つの流れを結んでなされた見沼代用水に校章にも表されている人の結び：五つの輪を重ねた。み祖のいさおし：享保十五年、千八百町歩の新田を開拓、校門式の通船堀開鑿により、世界に誇る劃期的な舟運の便を図った井沢為永ら先人の勲(いさおし)をしのび、栄えある国指定文化財の大牧に集う子が、恵まれた自然の中に、百鳥のごとく、それぞれの個性を伸ばし、「活力のある子」(校訓)としてたくましく巣立ち、天翔けていく祈念を込めた。

二 あえかな命：失われようとする小さな命をひしと守り、教育の原点である「育み」の姿を誇示したみ母見勝院尼の慈愛をしのび、その須賀敷く安らかな姿をとどめる故地に学ぶ子は、清泰寺の「大牧学校」に発するゆかしい伝説を、常緑のゆずり葉校樹とともに、伝え伝えられ、ゆずりゆずり葉校樹の中にも、ゆずり葉をこめた。

(原文から 一部加筆)

※市内のどこか一か所でも「震度5弱」以上の地震が観測された場合には、「引き渡し」を実施します。学校からの連絡を待たず、来校をお願いします。